

### 3学年技術 年間指導計画・評価計画

2026/5/14

月	単元・章・教材名	時数	学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6 7	材料と加工の技術	6.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属の材料と加工</li> <li>・プラスチックの材料と加工</li> <li>・製作のための技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属の性質について説明できる。</li> <li>・金属の種類や性質を変化させるための技術を説明できる。</li> <li>・工具を正しく使って、金属の鑄造・切削や穴あけができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的とする製作物を種類、作成期間などを比較・検討した上で、適した作業を決定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工の技術に関わる問題解決の学習活動を振り返ろうとしている。</li> </ul>
9 10 11 12	情報の技術	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各メディアの特徴をプラス面、名那須面に分けて説明できる。</li> <li>・双方向性のあるコンテンツの例を挙げて、コンテンツの特徴を説明できる。</li> <li>・ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラムを製作できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが使いやすいユーザーインターフェースについて、留意点や自分が重視したいポイントとその理由を考えることができる。</li> <li>・技術の見方・考え方をはたらかせ、適切な問題解決の課題を設定することができる。</li> <li>・製作物を適切に評価し、さらなる改善案を考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決とその過程を振り返り、社会からの要求を踏まえプログラムがよりよいものとなるように改善しようとしている。</li> </ul>

1						
		4	<p>出口の技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術分野での問題解決を振り返る</li> <li>・様々な技術を組み合わせたシステム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会で使われている技術は、どのような技術が組み合わせられているのか、説明できる。</li> <li>・組み合わせられた技術が問題解決のためにどのように組み合わせられているか説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術の見方・考え方を働かせて、問題を見出し、その問題を自分の考えによって解決することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術分野で学習した問題活動を振り返ろうとしている。</li> </ul>
3	主な評価物		<p>授業観察 提出プリント 定期考査 作品(鑄造物、疑似webページ、レポート)</p>			